

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	福岡県
取組市町村名 取組団体・企業名	水巻町立机小学校
取組の名称	食育月間以外の取り組み
実施時期	
取組内容	(1) 食育に関する指導の実際 栄養教諭とともに 1～4 年生で食育の学習を行った。 (5・6 年生は、3 学期の予定) 【ねらい】 楽しく食事をする事、健康によい食事のとり方をする事、 清潔に気をつけること 食事環境の整備をすることなどを通して、望ましい食習慣の形成を図ると ともに、食事を通して好ましい人間関係の育成を図ることができるように する。 (指導内容) 1 年 きゅうしょくにでるたべものをしろう (10 月 21 日) 2 年 あさごはんについてかんがえよう (6 月 11 日) 3 年 1 日の生活とあさごはん (7 月 3 日) 4 年 そだちゆくからだわたし (5 月 29 日) ※5・6 年生は、3 学期に行う予定 6 年 中学生の食事 低学年は朝食や給食の大切さを知ること重点を置いた。中学年は、食べ 物と自分の身体に意識が向かうようにした。高学年は身体のために自分で 調理する視点で授業を組み立てた。 その結果、児童の感想等からこれまでの自分の食生活を見直す機会にな ったと考えられる。教室の学習に終わることなく、保護者にも呼びかけ家 庭での実践に広げていく必要がある。(「弁当の日」の呼びかけ等) (2) 学校で作った作物を使った給食の実施 11 月実施 ○ 学校園で収穫したさつまいもを使った「いもごはん」 栽培に携わった児童が給食時間に紹介の放送をし、全校児童でおいしく いただいた。 ※5 年生が田植え、稲刈り、天日干しをしたお米の「新米給食」は、3 学 期に行う予定。

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	福岡県
取組市町村名 取組団体・企業名	広川町立下広川小学校
取組の名称	下広川小学校 「食育の取組」
実施時期	6月を除いた4月～12月までの取組
取組内容	【給食指導としての取組】 ○「福岡県食材地産地消」を進めている広川町の取組として、給食の献立は広川米や地域の食材を取り入れた献立となっていることを知らせました。また、給食時間の校内放送や掲示資料などで、食材の栄養価や安全性、おいしさなどを伝えるようにしました。 ○給食委員会では、給食の時間に3つの栄養素や食材の紹介などを行い、自分たちが口にしている料理及び食材への理解を深めるようにしました。 【教科・特別活動・総合的な学習との関連を図った取組】 ○6月の取組報告書の中でも触れましたが、1、2年生の生活科「ぐんぐんのびろ」の単元では、地域の方々にも協力していただき、さつま芋の栽培に力を入れました。収穫に至るまでには水やり、草取りなど様々な作業があることを知らせ、実際に作業の一部を子どもが体験する場を設定し、野菜を育てる事の大変さや楽しさを感じさせました。また、そのあと、育ててくださった地域の方々と一緒に収穫祭（ありがとう集会）を実施しました。さらに2年生では、「野菜を育てよう」の単元で、いろいろな野菜を育て、その成長や収穫の喜びを味わわせました。 ○2学期5年生では、食料生産の学習の中で、自分たちが普段口にしている食料の生産について学習を進めてきました。社会科で学んだことを基礎にしながら、総合的な学習「米づくり」を体験学習として取り組みました。地元の農業青年部（5年生の保護者の方が所属している。）の協力を得ながら、苗づくり、田植え、収穫にいたる全ての作業を体験しました。 ○特別支援学級では1、2学期にかけて生活単元学習「野菜をそだてよう」を行いました。単元の終末には、自分たちで育てた野菜を使って野菜パー

	ティーを開いた。調理活動を行ったことで食の大切さを感じとることができました。
--	--

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	福岡県
取組市町村名 取組団体・企業名	田川市立弓削田小学校
取組の名称	給食メニューの工夫、弁当の日の取組、PTA親子クッキング
実施時期	年間を通して
取組内容	・月に一度、各地のご当地グルメを給食で提供しています。そのご当地グルメの特徴や、できたわけ、名前の由来などを資料配布、委員会の児童における給食時間の放送を通して伝えています。 また、月に一度、世界の料理を給食で提供しています。その国の特徴やその料理ができた理由やその料理の特徴などを伝えています。今までに、韓国・中国・フランス・イタリアなどの世界の料理を取り扱いました。 ・遠足で「お弁当の日」を設け、自分でお弁当を作ろうと学校全体で取り組みを行いました。6年生が1年生におにぎりの作り方を教えます。また、給食日よりレシピの提供などを行いました。各家庭で話し合っ取り組む内容を決め、その計画をもとに実践をします。その結果、回を重ねるごとに自分でお弁当を全部作る子どもが増え、また、作るおかずの種類や取組内容も次第に増えていっています。 ・PTAと連携して、1月に親子クッキングに取り組んでいます。給食の人気メニューや朝食におすすめのおかずなどを、学校給食調理員を講師として行っています。毎年、50名程度の参加があり、大変好評で、又来年も参加したいという意見がたくさん聞かれています。これを機に家庭でも子どもが料理をし、弁当の日の実践につなげられたらと思っています。 その他にも、年間指導計画に基づき、行事があるごとに関連した献立作成及び、資料配布、給食時間における放送を行い、児童の食に関する興味関心を高めると同時に、食育の推進に努めています。